

# 組織基盤の強化

## 効果的な広報・PR活動の実施

- 会員と本会議所をつなぐ機関紙「大商ニュース」やホームページ、本会議所事業を紹介した「大商便利帖」、大商メールステーション、フェイスブック等のSNSの活用により、本会議所事業の広報・PRを精力的に行う。
- とりわけ、ソーシャルメディア/SNSの活用を強化し、これまで接点がなかった層への発信を図るとともに、大商の伴走支援による中小企業の販路開拓や新分野進出の成功事例をわかりやすく紹介し、会員企業の経営改善を支援する。
- 「挑戦都市 やってみなはれ! 大阪プラン」を推進するシンポジウムを新聞社と数回共催するとともに、本会議所の活動が一層マスメディアに取り上げられるよう、報道関係者への広報活動に注力する。



定例記者会見

## 3万会員の維持に向けた会員満足度向上運動の展開

- 安定的な3万会員を維持するために、新規会員勧誘活動と会員継続促進活動を展開する。
- 本会議所が実施する会員に役立つ事業を紹介して、加入を促すとともに、新入会員等を対象とした会員訪問活動、会員ニーズに即した事業紹介・広報等に取り組む。
- こうした活動を通じて本会議所のファンを拡大し、事業の価値の共有と会員満足度の向上を図る。